

都道府県金融広報委員会の活動紹介

暮らしに身近な 金融情報、 発信中！

長野県金融広報委員会

当委員会(事務局:日本銀行長野事務所内)では、「金融経済情報の提供」と「金融経済学習の支援」を通じて、金融に関する情報普及活動を行っています。
「金融経済情報の提供」の一つとして、年3回、講師に著名人をお

招きして開催している「金融経済講演会」は、長野県経済や日本および世界経済、子供達への金融教育など多彩な内容で毎回好評を博しており、参加の皆様方からは「次の講演会も期待しています」といった励みになるお言葉も頂戴しています。

「金融経済学習の支援」としては、地域で開催される学習会・研修会や、若者を対象とした講座に金融広報アドバイザーを講師として派遣しているほか、金融教育研究校を委嘱し、その活動をサポート

トしています。

また、当委員会では、これらの活動を主に紹介する広報紙「ながの金融広報だより」を年4回、約11万部ずつ発行し、公共施設等に配付するほか、県内各市町村に全戸回覧を依頼して知名度向上に努めています。なお、昨年度から事務局長のコラムも



【最近開催した講演会】

講師	テーマ
ダニエル・カール氏 (翻訳家・タレント・山形弁研究者)	くらしとおかねのお役立ちヒント ~日本の生活体験を通して~
逢坂ユリ氏 (資産運用コンサルタント)	金融経済情報の正しい読み方
柳原良太氏 (日本銀行松本支店長)	長野県経済と私たちの暮らし

信州の風を掲載したところ読者からの反響もあるなど、コミュニケーションの手段としても一役買っています。興味のある方は、ぜひ当委員会ホームページをご覧ください。

大好評！

「金融教育フェスティバル」 《長崎》

長野県金融広報委員会

当委員会では、去る1月16日(土)に金融広報中央委員会と共催で「金融教育フェスティバル《長崎》」を開催しました。このイベントは、これまで東京で開催されてきましたが、5年目となる今年度は全国展開され、長崎会場は全国10会場のうち9番目の開催となりました。

当日は、住田裕子弁護士による「暮らしに役立つ講演会」や多彩な講師陣による「教員向けセミナー」のほか、体験型プログラムの「親子のためのおかねの広場」に多くの方々に参加されました。

このうち、「広場」では、仕事体験で得た模擬貨幣を使っていきたいととカレー作りの材料の買い物に挑む子どもたちの姿が見られました。また、多くの親子がガチャピン&ムックのキャラクターショーや貯金箱作りなどを楽しみました。

参加者からは、「住田弁護士のお話は、金融トラブルをめぐる身近な

具体例が多く、とても勉強になった」、「教員向けセミナーは大変楽しくかつ実践的な内容だった」、「親子のためのおかねの広場」では、お金について子どもとともに学び、楽しむことができた」など、たくさん感想をいただきました。

このイベントの開催・運営には、実に多くの方々のご理解ご協力を賜りました。誌上をお借りして、改めてまして御礼申し上げます。このイベントに携わった当委員会の事務局一同、これからも、さまざまな活動を通じて、長野県内の幅広い年齢層の方々に、一段と正確で分かりやすい

金融情報を提供していきたいと、決意を新たにしました次第です。

